

当院で中心静脈注射用植込型カテーテル設置（CV ポート留置）術をお受けになった患者様へ

中心静脈注射用植込型カテーテル設置術では、内頸静脈、鎖骨下静脈などの中心静脈を穿刺してカテーテルを挿入する操作を行います。この操作では時に動脈損傷や肺損傷による致命的な合併症を伴うことがあります。このような合併症を避けるためには、穿刺しようとしている内頸静脈などの血管以外の構造に届きにくくかつ損傷を起こしにくい、短く細い穿刺針を用いることが有用な可能性があります。そこで、過去に当院放射線診断科（放射線科）で行った中心静脈注射用植込型カテーテル設置術の手術成績やその後の経過を後ろ向きに調査し、穿刺に用いた針の違いによる安全性や有効性を検討することを企画しました。

本研究は、診療録調査だけの研究ですので、患者さんの生命・健康に直接影響を及ぼすこととはなく、患者さんから採取した資料を実験的に用いることはありません。氏名・生年月・ID 番号などの個人情報はずべて匿名化されてから解析されますので、個人情報がもれることはありません。研究成果は、医学の発展のために学会発表や学術論文発表などをさせていただくことはありますが、その際も個人の特定が可能な情報はすべて削除いたします。また、研究対象に該当するか否かにより、実際の診療内容に影響はすることはありませんし、研究にご協力していただけない場合でも診療上の不利益を受けることはありません。また、ご協力いただける場合でも謝金等は発生いたしません。このような診療録情報の利用にご承諾いただけない患者さんは、お手数ですが、下記の連絡先にご連絡ください。

令和元年 7 月

連絡先

関東労災病院放射線診断科

住所: 神奈川県川崎市中原区木月住吉町 1-1

電話: 044-411-3131 Fax: 044-433-3150